

2022年
1月

第28号

いきいき近江

◇発行◇

一般財団法人

滋賀県老人クラブ連合会

会長 松田 輝男

☎ (077)567-3930

◇編集協力・印刷◇

(株)博報社

大阪市平野区喜連西4-6-69

☎ (06)6797-0212

知っておこう!

医学知識

心臓弁膜症と心不全

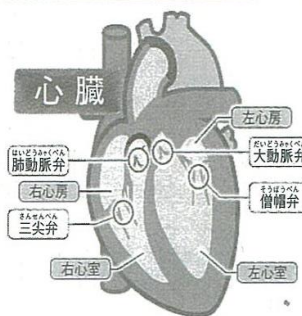
心臓弁膜症と心不全

滋賀医科大学循環器内科
教授 中川 義久

心臓は、私たちの体を維持していくためのポンプとして重要な働きをしています。その心臓が悪いために、息切れやむくみが起こり、だんだん悪くなり、生命を縮める状態が「心不全」です。心不全の原因となる代表的な病気の一つが心臓弁膜症です。心臓弁膜症とは心臓にある弁がスムーズに開閉しなくなり、心臓の働きに障害がおこる病気です。症状を伴う重症な弁膜症の根本的な治療には、弁を修復する手術が必要となります。代表的な弁膜症が、左心室から大動脈への出口にある大動脈弁が硬くなり開きにくくなる「大動脈弁狭窄症」です。

大動脈弁狭窄症の手術は、胸部を切開して弁を治す外科手術以外に近年ではカテーテルを用いて胸を切ることなく行う負担の少ない治療法（経カテーテル大動脈弁留置術（TAVI））もあります。

滋賀医科大学附属病院では、こういった最新の医療技術を駆使して、個々の患者さんに一番適した治療法を行っております。心不全



提供：エドワーズライフサイエンス(株)



や心臓弁膜症に悩む患者さんに尽くすことに使命感をもつてあたってまいりますので、是非ご相談ください。

地域で支える心不全治療

滋賀医科大学循環器内科
助教 八木 典章

本邦の心不全患者数が今後さらに増加することで医療ひっ迫が予想されます。そこで高齢者心不全患者さんの治療は、再増悪予防の治療から緩和ケア、在宅看取りまでを地域で支える『地域完結型医療』へ移行しつつあります。急性増悪による再入院を繰り返すことが多い心不全患者さんは様々な問題を抱えていることが多く、複数の職種から形成された「心不全チーム」による包括的介入が重要となります。

滋賀県では、高齢心不全患者さんを地域で支えていくための情報共有ツール『心臓病手帳』を県独自で作成しました。今後は、各地域でその手帳を使用してもらえるように啓発活動を展開していく予定です。